

(款) 10総務費 (項) 5総務管理費 (目) 57市民活動推進費

◎男女共同参画行政の経費

女性センター運営事業

【 人権・男女共同参画課 】

【総合計画上の位置づけ】

人権を尊重し、人の出会いを大切にすまち

男女共同参画社会:男性と女性が家庭、職場、社会などで互いに協力しながら、同等に参画できるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民活動の拠点として活用し、男女共同参画を推進するため。

効果 女性センターを拠点とし、男女共同参画に関する市民活動を充実させる。

【事業の内容】

(1) 女性センター運営事業

- ・女性センターの機能を持つ「アンサンブル鎌倉」を、かまくら男女共同参画市民ネットワーク「アンサンブル21」の活動等の場として活用した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
772	772	605		167

主な支出内訳

・女性センター運営事業

女性センター修繕料 0

電子複写機保守委託料 132

敷地内草刈委託料 99

電子複写機賃借料 204

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)男女共同参画推進の拠点となる女性センターの将来構想の検討。 (2)暫定利用中の旧鈴木邸(由比ガ浜三丁目)では、市民の一般利用ができない等、十分に機能していない。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 「アンサンブル21」女性史編さん部会の活動拠点(資料室、会議室)として活用し、平成20年度は『かまくらの女性史 年表』の編集作業を行った。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1)男女共同参画推進の拠点となる女性センターの将来構想の検討。 (2)暫定利用中の旧鈴木邸(由比ガ浜三丁目)では、市民の一般利用の体制が整っていない等、十分に機能していない。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 男女共同参画事業における市民活動の充実・拡充や女性相談体制の環境整備が望まれている。その拠点となる女性センターについては、その役割と合わせ今後の公共施設の整備計画等を視野に入れて検討していく必要がある。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	女性センターの役割、機能について今後も検討するとともに、生涯学習施設再編整備計画やさまざまな公共施設の整備計画等において施設整備の検討を継続して行っていく必要がある。		
担当課長氏名:		黒岩 弘之	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 無
	男女共同参画の推進に向けた市民活動や女性相談の拠点となる女性センターの整備について、今後も検討していく課題である。		
担当部名	経営企画部	部長名	相澤 千香子